

令和三年度 活動報告

肥後医育塾の開催

年間テーマ「診療連携」

常任理事(事業担当) 片瀨 秀隆

一般財団法人化学及血清療法研究所並びに熊本日日新聞社との共催で、令和三年度も市民公開セミナーを開催しました。年間テーマに「診療連携」を取り上げ、三回の講演会を熊本市で行うとともに、毎回、熊本日日新聞紙上で「肥後医育塾」特集を二頁に亘って掲載し、YouTube 配信を並行して行いました。

後援：熊本県、熊本市、熊本県医師会、熊本大学医学部、熊本医学会

第一回(第七十三回肥後医育塾公開セミナー)

「新型コロナウイルス感染症における『診療連携』〜長期化するパンデミックにどう対応するか〜」

コーディネーター(司会)

片瀨秀隆氏

(肥後医育振興会常任理事)

座長 松岡雅雄氏

(熊本大学大学院生命科学研究



第73回肥後医育塾公開セミナー

部 血液・膠原病・感染症内科学講座 教授) 坂上拓郎氏

(熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器内科学講座 教授)

講演①「新たなウイルスの脅威と人間」 講師 松岡雅雄氏

(熊本大学大学院生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科学講座 教授)

講演②「正しく知って正しく予防〜新

型コロナウイルス感染症〜」 講師 坂上拓郎氏

(熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器内科学講座 教授)

講演③「新型コロナウイルス感染症における保健所の活動について」 講師 迫田貴美子氏

(熊本市新型コロナウイルス感染症対策課 副課長)

講演④「熊本市市民病院の取り組み〜入院加療生活の問題点と対策〜」 講師 岩越 一氏

(熊本市市民病院感染症内科 診療部長)

講演⑤「新型コロナウイルス感染症に対する有明地域の取り組み」 講師 田畑輝海氏

(荒尾市民病院 救急科医長)

(総合討論・質疑応答) *日時 令和三年七月十一日(日)

*場所 ホテル熊本テルサ 三階 たい樹(熊本市中央区水前寺公園)

*参加人員 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参加人数を百名に限定し開催

第二回(第七十四回肥後医育塾公開セミナー)

「かかりつけ医と専門病院の診療連携〜病気を治療・管理するには〜」

コーディネーター(司会) 片瀨秀隆氏

(肥後医育振興会常任理事)

座長 境 健爾氏



第74回肥後医育塾公開セミナー

(国立病院機構熊本医療センター がん総合医療センター) 長) 野坂生郷氏

(熊本大学病院がんセンター 外来化学療法センター) 教授) 後藤慶次氏

講演①「在宅医療における地域連携」 (ひまわり在宅クリニック理事 長・院長)

講演②「脳卒中診療の連携はかかりつけ医から始まり、かかりつけ医で完結する」

講師 寺崎修司氏

(熊本赤十字病院 脳神経内科)

講演③「がんの循環型地域医療連携に